

# 平成 29 年度カスケード及びその 周辺の管理について

西内 良・信太千帆

## はじめに

カスケードでは、鉢・プランター・大型コンテナ・ハンギングバスケット、花壇（委託花壇及び自主花壇）・立体花壇（グローバル）を使用して季節の草花等を常時展示している。

## 植栽について

カスケード周辺から正面ゲート及び、周辺花壇に植え付けた植物は表 1-1、1-2、2-1、2-2 の通りである。

## コンテナ類の展示状況

4 月は例年通りチューリップとパンジーを主力とする展示を行った。中旬に多くのチューリップの開花が集中し、華やかな展示となった。その一方で、4 月下旬には一斉にチューリップの見頃が終了してしまった。開花期に幅のある品種選択を行う、植え付け時期をずらす、あるいはチューリップの直後に見頃を迎える植物を多く準備することの重要性を実感した。

5 月から 6 月にかけては、今年度が初導入となるキク科アルギマンセマム属間ハイブリッド‘マックスマム’が良いパフォーマンスを示した。肥料を多く要求することと切り戻しを適宜行う必要があるものの、大株で多花性であり、来年度以降も展示を行いたい。また、花壇苗に用いたものと同じ品種となるが、ベゴニア‘ビッグ・デラックス’も良い手応えを感じた（写真 1）。展示株と切り戻してバックヤードで養生する株の 2 種類をローテーションさせることで、5 月末から 10 月中旬までの長期間、展示に使用することが出来た。

6 月下旬以降はデュランタやハイビスカス、タイタンビカス、サンパチェンスなど、夏を感じさせる植物の展示を行った。サンパチェンスについては灌水を 1 日に 2 度行った年度もある等、水切れ対策が必要であった。そこで、用土の配合を調整することで対応した。コンテナ類の基本用土は赤玉土・花と野菜の土（既製品配合土）・日向土・バーク堆肥を混合したものを用いてい

るが、赤玉土とバーク堆肥の比率を上げ、日向土の比率を下げた。この結果、サンパチェンスに 1 日 2 回の灌水が必要となるケースは無かった。

夏季の目玉ともいえるヒマワリについては、今年度は栽培数が少なかったと反省している。ヒマワリは切り戻しで再開花をさせたが、花自体は美しいものの、草体全体を含めたバランスが悪く、美観の面では今ひとつの株が目立った。そのため、順次株を引き下げていった結果、8 月の展示株数や展示期間が物足りなくなった。播種数を増やし、播種時期も幅広くする必要がある。また、夏季には今年度から新たに熱帯性スイレンの展示も行った。これは来年度も継続して展示する予定である。

晩夏から秋季にかけては花苗の導入計画を上手く立てることができず、花壇苗の余剰をコンテナ類へ流用する、というケースがこれまでと比べて多くなってしまった。この点については大いに反省したい。

## コンテナ類の配置方法

基本的には昨年度までの方針を踏襲し、ラインを意識してカスケードにコンテナを配置した。その結果、以下の通り改善したい点が挙げられた。

①カスケードの階段部分にコンテナを配置した場合、前に置いたコンテナに植栽された植物で後ろのコンテナの植物が隠れてしまい、死角が存在している。

②展示する鉢数が多くなりすぎ、一見すると豪華だが一鉢一鉢の手入れが遅れ、結果として見頃が短くなっている。

6 月頃より、上記の問題に対応するために以下の方策を採った。

A. 階段部において一段飛ばしでコンテナを配置したり、来園者の通行の邪魔にならない範囲でコンテナを斜めに配置するなど、前後で植物体が重なることを避けた（写真 2）。

B. 同じ色の花をまとめて配置し、「色のかたまり」をカスケード内に創出した。

これらの対応により、展示コンテナ数を削減しながらも、ボリューム感は極力損なわず、また、1 コンテナ当りにかけられる日常管理の時間や質を向上させることができつつある。しかしな

から、十分な管理ができるのであれば、展示するコンテナ数は多いほうが華やかである。今後、コンテナの展示数、配置法、日常管理のバランスを考えながら展示を行う必要を感じている。

### ハートのモニュメントとベンチ

現在、樹木(カキノキ)の下にLEDをハート型に配置したモニュメント及びベンチを設置している。ハートの形に併せて花をハンギングで展示し、ベンチの周りにはコンテナ類および季節のオーナメントを展示している。特に、10月に1ヶ月間行ったハロウィン仕様の展示は来園者から好評だった(写真3)。また、ベンチに座り記念撮影を行う来園者も多かった。

### 自主花壇

今年度の自主花壇はカスケードに比較的近い花壇と距離がある花壇との間で管理状態に大きく差が出てしまった。

正面ゲート横やグローバル下花壇といったカスケードと距離が近い花壇はコンテナ類の通常管理の際にまとめて手入れがしやすく、植替えも積極的に実施した。晩夏にセンニチコウが蛾の被害を受けたことを除けば、全体的には良好な展示であったと言える。

一方で、距離の遠い花壇については改善すべき点が多くなった。まず、花時計であるが、矮性ランタナや矮性ガウラといった比較的剛健と思われる植物を春から秋にかけて約半年間植栽する計画とした。しかし、6月頃から開花が止まってしまった。花時計の水はけの悪さと、非常に多く発生する雑草との競合がランタナとガウラの負担になっていたと考えられる。晩夏には予定を変更し、アメリカンブルーへ植栽変更を行った。しかし、花が小さく、遠目からでは見応えが無かった。晩秋からはパンジー‘マリボサ’のオレンジを植栽した。こちらは暖色が遠目からでも目立ち、まずまずの結果となった。うらら池横の直線花壇はダリアを植栽したが、支柱による十分な補強を行えないまま台風の被害を受け、また摘心・摘蕾も不十分となってしまった。展望塔横の花壇は今年度から自主花壇として管理することとなったが、灌水以外に十分管理を行う余裕を作れず、5月上旬にネモフィラを撤去して以降、フレンチラベンダーとヤーコン

を植栽し、そのまま冬となった。この花壇に関しては、手間のかからない宿根草か灌木が向いているという印象である。



写真1. ベゴニア‘ビッグ・デラックス’



写真2. 死角を減らしたコンテナ配置



写真3. ハロウィン仕様のベンチ



表2-1ハンギングバスケットの展示植物と展示期間

植物名	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
ハンギング	バンジー																										
	インパチエンス																										
	観葉寄せ植え																										
	ジニア																										
大型ハンギング	ゼラニウム'カリオペ' ヘリクリサム'シルバースノー' オオカメツタ																										
	カラジウム'ホワイトクリスマス' +コリウス																										
	ライム+ペンタス+トレニア カタリーナ'ブルーリバー'																										
	セロシ'レッドウィングス' +ユーフォルビア'ユーフォリック' +ジニア'ザハラダブルイエロー' +アルテルナンテラフィコイデア																										
	エリカ'ホワイトデライト' +ハボタン+シロタエギク																										
	は展示期間																										

表2-2 自主花壇、グローバルの展示植物と展示期間

植物名	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
展望塔横	ネモフィラ'インシグニスブルー'																										
	ヤーコン																										
	フレンチリベンダー																										
	バンジー																										
レストラン下	ネモフィラ'インシグニスブルー'																										
	キンギョソウ																										
	トウガラシ クバーナ + パセリ																										
うらら池横	よく咲くスミレ																										
花時計	ダリア																										
	ランタナ																										
	ガウラ																										
	アメリカンブルー																										
正面ゲート横	バンジー																										
	トレニア																										
	ペチュニア																										
	ペンタス																										
グローバル下	バンジー																										
	チューリップ+ノースポール+シロタエギク																										
	ペゴニア センバ																										
	センニチコウ チナツ																										
	テランセラ																										
グローバル	キンギョソウ																										
	バンジー																										
	ペゴニア センバフローレンス																										
	ペンタス																										
ケヤキ下(ペゴニア温室への案内板付近)	よく咲くスミレ																										
	チューリップ+バンジー+シロタエギク																										
	ペゴニア ビッグ デラックス																										
	ヒューケラ+ジニア																										
	ヒューケラ+シロタエギク+チェッカーベリー																										
その他	メキシカンブッシュセージ																										
	カンナ																										
	チェリーセージ																										
は展示期間																											